

# 「わがまち防災マップ」 作成マニュアル

  
🏘 高山市  
TAKAYAMA CITY

# - 目次 -

1. はじめに .....	2
2. わがまち防災マップの作り方 .....	3
2.1 マップ上での位置設定 .....	3
① 自宅の確認 .....	3
② 目印の設定 .....	4
③ 避難場所や要援護者等の目印の追加 .....	5
④ コメントの追加 .....	5・6・7
2.2 ルートの記入 .....	7
① 帰宅ルートの記入 .....	7・8
3. マップの保存 / 出力方法 .....	9
3.1 保存 .....	9
3.2 印刷 .....	10・11

## 1. はじめに

災害が起きたとき、被害を抑えるためには事前の準備と適切な行動が重要です。

本マニュアルでは災害時に慌てず行動できるように、自宅や職場周辺の避難所、安全な経路をあらかじめ確認し、「わがまち防災マップ」を作成することを目的としています。

いざという時のために、「**わがまち防災マップ**」を作ってみましょう！！

**高山市ハザードマップ URL ▼**

[https://gis-gifu.jp/gifu/Map?mid=31000&mpx=137.25229111383567&mpy=36.14592526631006&mpos=5000&mtp=dm\\_blank&gprj=3](https://gis-gifu.jp/gifu/Map?mid=31000&mpx=137.25229111383567&mpy=36.14592526631006&mpos=5000&mtp=dm_blank&gprj=3)

**二次元コード ▶**



## 2. わがまち防災マップの作り方

### 2.1 マップ上での位置設定

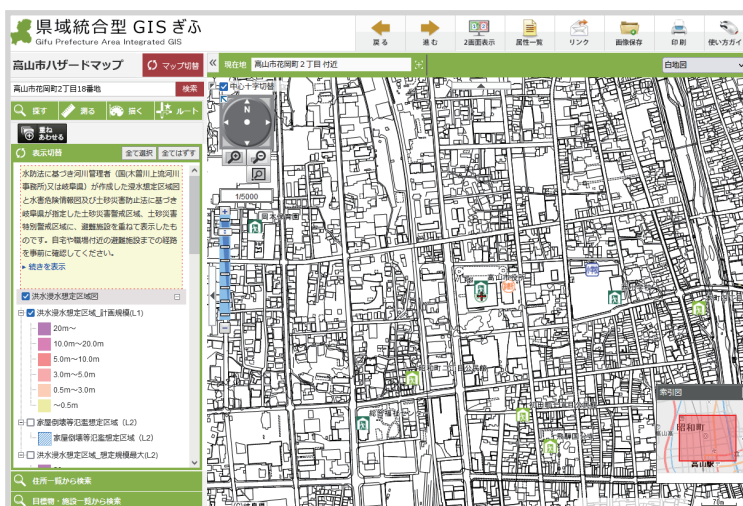
#### ① 自宅の確認

まずは、地図上で自宅の位置を確認しましょう。

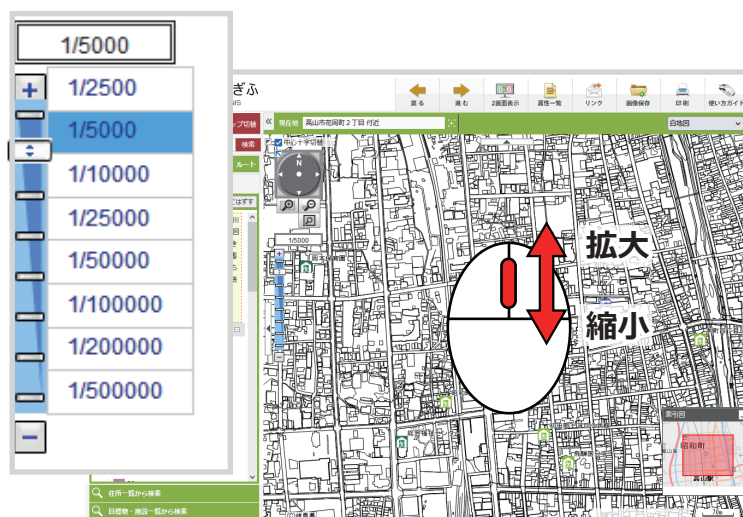
画面左上の検索ウィンドウに自宅住所を入力してください。



検索ボタンをクリックすると入力した住所が地図の中心になります。



マウスのホイール、マップ左端のスケールバーで縮尺を調整することで好みの範囲を表示できます。



## ② 目印の設定

自宅を表示できたら、次は目印を設定しましょう。画面左上の「描く」ボタンをクリックし、機能を呼び出します。



「描く」機能の中から「作図入力」>「点」を選ぶと「アイコンの選択」項目で配置したいアイコンを選べるようになります。



アイコンを選択し、マップ上で自宅などアイコンを置きたい地点を選ぶと、そこにアイコン画像が表示されます。その後、「入力図形を確定」ボタンを押すと、アイコンが保存されます。



### ※※※注意※※※

「入力図形を確定」をしないと、地図上に配置した図形が保存されていません。

- ・ 1 図形ごとに確定が必要です！
- ・ 確定していない状態で、他のアイコンを選ぶと地図上のアイコンが変わってしまうため、必ず確定してください。
- ・ ボタンを押下したかどうかわからない場合は、複数回押しても問題ありません。

### ③ 避難場所や要援護者等の目印の追加

①②の手順で避難場所や要援護者等の場所などに目印をつけておきます。



#### ポイント！！

間違ったところにアイコンを配置してしまった場合

→「入力図形を確定」する前：「ひとつ戻る」、「やり直し」ボタンをクリック

→「入力図形を確定」した後：「作図削除」を選択した状態で消したいアイコンをクリック

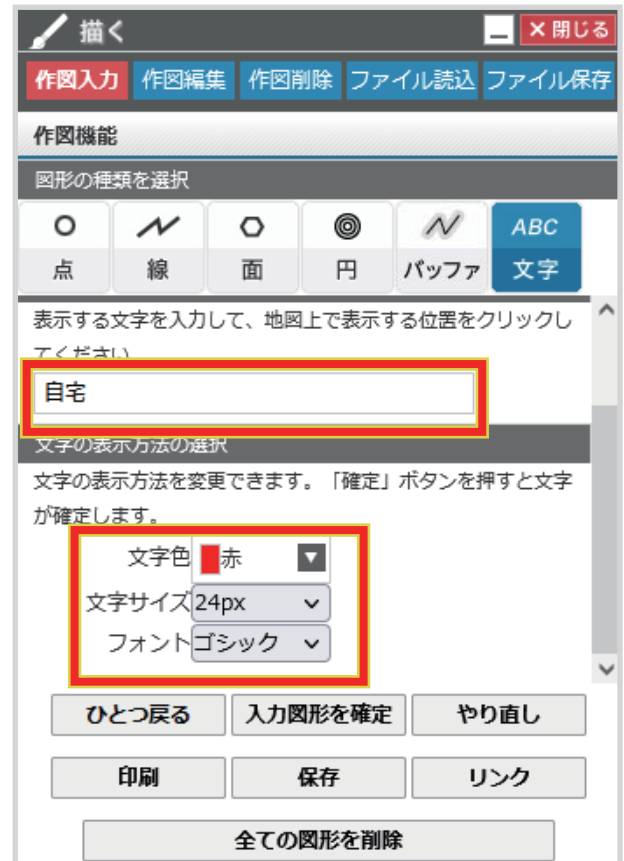
### ④ コメントの追加

ここまでで目印をつけてきましたが、このままだとそこに何があるのかがわかりにくくなってしまうため、コメントを追加しておきましょう。

例として自宅の位置に「自宅」と書き込んでみます。まずは、「描く」機能から「文字」タブを開きます。



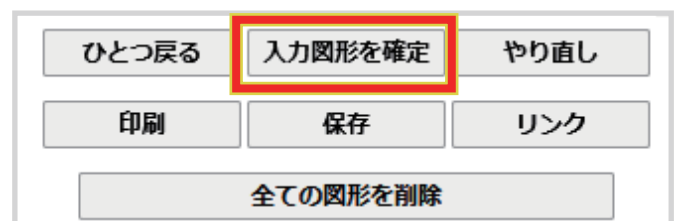
「表示する文字」の欄には表示したい文字を記入します。今回は「自宅」とします。「文字の表示方法を選択」の欄では、文字の色やサイズ、フォントを設定できます。お好みのものを選んでください。



この状態でマップの文字を表示したい位置をクリックすると文字を表示することができます。



アイコンと同様に文字をマップに表示した後は、必ず「入力図形を確定」ボタンを押して、保存するようにしてください。



同様に自宅以外にも  
コメントを追加して読みやす  
いマップにしてみてください。



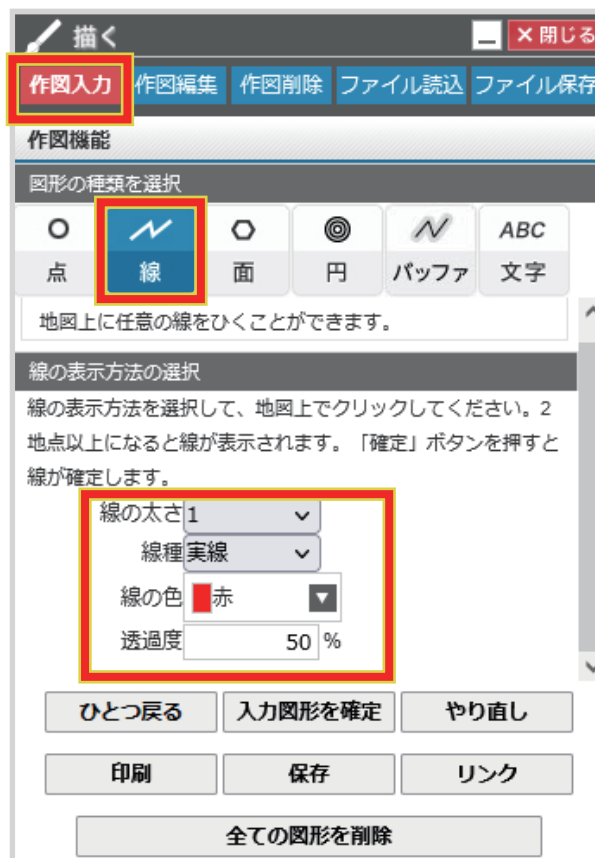
## 2.2 ルートの設定

### ① 帰宅ルートの設定

職場や学校、駅などよく行く場所からの緊急時の帰宅ルートを確認、  
設定しておきます。

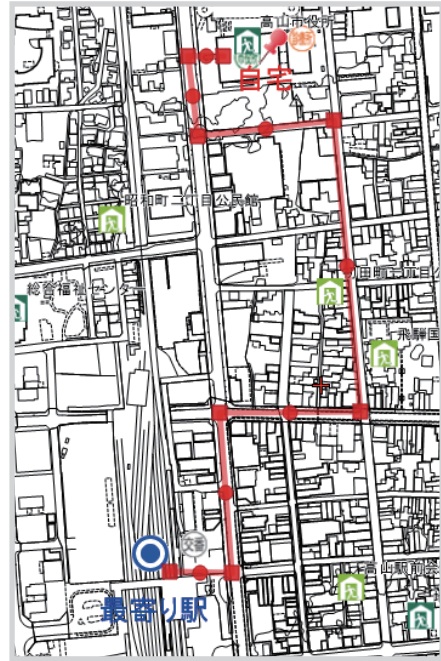
地図上に線を記入するには  
「描く」機能から  
「作図入力」>「線」を選択し  
ます。

次に描画したい線の色、  
太さ、種類、透過度などを  
選択します。





線を描きたい地点をクリックしていき、線が表示されるようになります。



描き終わったら、「入力図形の確定」をクリックし、保存するようにしてください。



**※※※注意※※※**

アイコンと同様に「入力図形を確定」をしないと、地図上に配置した図形が保存されていません。

帰宅ルート以外に、避難所や集合場所へのルートを記入するなど目的に合わせてルートを表示してみてください。



赤いマークをつかむ（クリックしたままにする）と小さい手が出てきますので、動かしてみてください。

**ポイント!!**

線は赤いマークの部分をつかんで曲げることができます。  
最初のスタートとゴールを結んで後から線を曲げてルートを調整することもできます。  
アイコンのときと同じく「ひとつ戻る」を押すと、一個前の状態にもどります。  
また、「入力図形を確定」前ならば、「やりなおし」ボタンから線を消すことができます。

### 3. マップの保存 / 出力方法

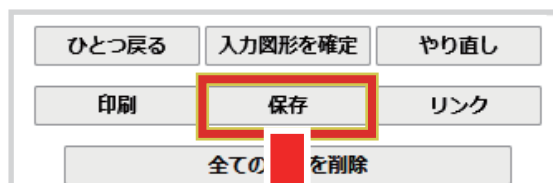
ブラウザを閉じたり、ページを読み込み直すと、編集した内容が消えてしまいます。作図したマップは、以下の方法で保存、出力しておきましょう。

- ・ 保存
- ・ 印刷、PDF 出力



#### 3.1 保存

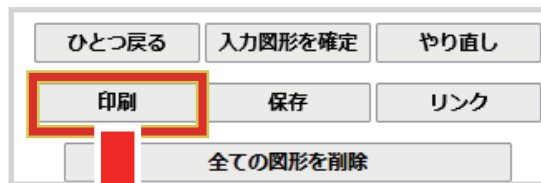
「保存」ボタンでは、画像としてマップを保存できます。画像の形式やサイズ、マップの縮尺は画面上部の各項目から選択してください。保存する範囲は、マップエリアをドラックすることで移動可能です。最後に「表示範囲をファイル保存」ボタンをクリックすると、画像保存されます。



## 3.2 印刷

「印刷」ボタンをクリックすると、印刷画面が開きます。

印刷画面では出力するマップの名称、縮尺、用紙サイズなどを設定できます。



### ポイント！！

印刷画面では様々な設定ができます。

#### 用紙サイズ・向き

プルダウンから A4 縦、A3 横など使用したい用紙のサイズを選択できます。

印刷の設定を下記の中から選択してください。

①用紙と向きを選択

A4縦

用紙サイズを変更した際は「再プレビュー」ボタンを押してください。

## 表示内容、縮尺

地図上に表示する広域図、スケールバー、方位記号などの表示、非表示の切替ができます。

また、地図の縮尺もこの画面で設定可能です。

③印刷する内容を選択

地図と属性情報  地図のみ

広域図を表示  方位を表示  
 スケールを表示  凡例を表示

④縮尺

1/5000

## 名前の設定

出力するマップの名前を自由に設定することができます。

「印刷タイトル編集」の項目で自由に名前を設定し、「決定」ボタンを押すとマップ上部の名称が入力したものに変更されます。

印刷タイトル編集

画面右上の、印刷タイトルを任意のタイトル名に編集します。  
以下のテキストボックスに、表示したいタイトルを入力して、決定ボタンを押してください。

タイトルの配置を選択

我が家の避難マップ

決定 クリア

我が家の避難マップ

中心地 | 高山市初田町1丁目付近 昭和町

## 印刷 / PDF の保存

印刷画面では通常の印刷の他に PDF 出力も可能です。

印刷画面の左下にある「印刷する」、「PDF 出力」ボタンから選択できます。

印刷する 再プレビュー

PDF出力

# MEMO